

## 9. 雇用情勢

雇用情勢は、急速に悪化しつつある。

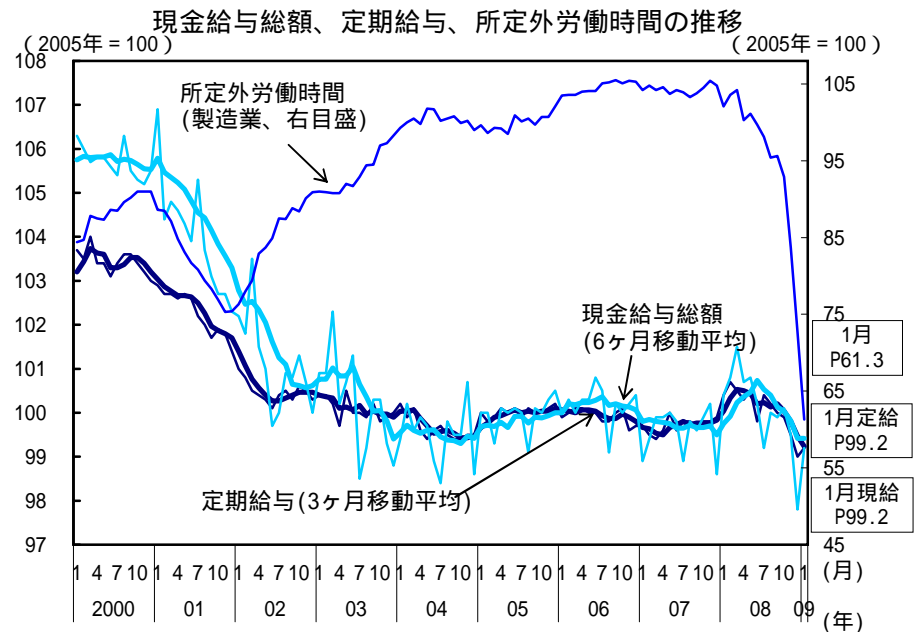
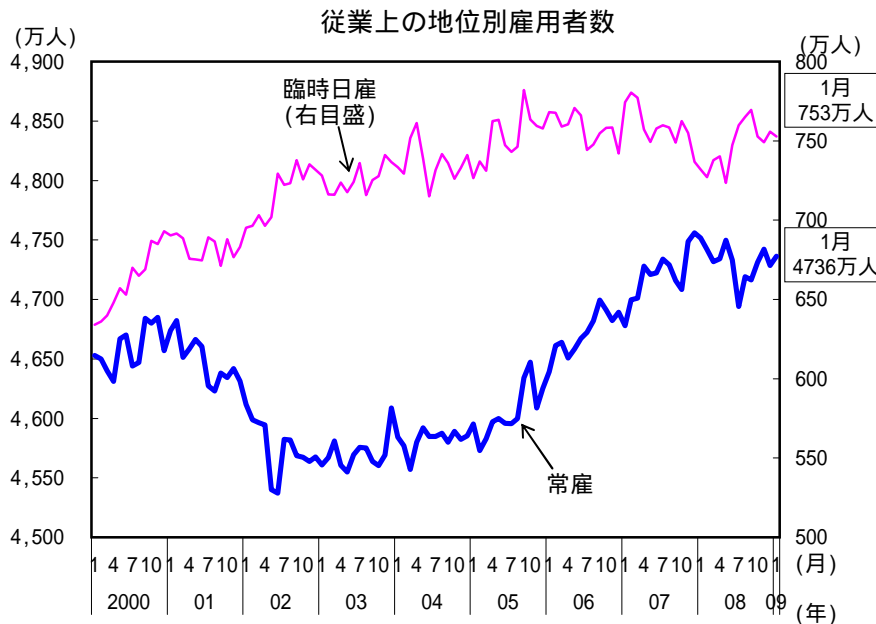
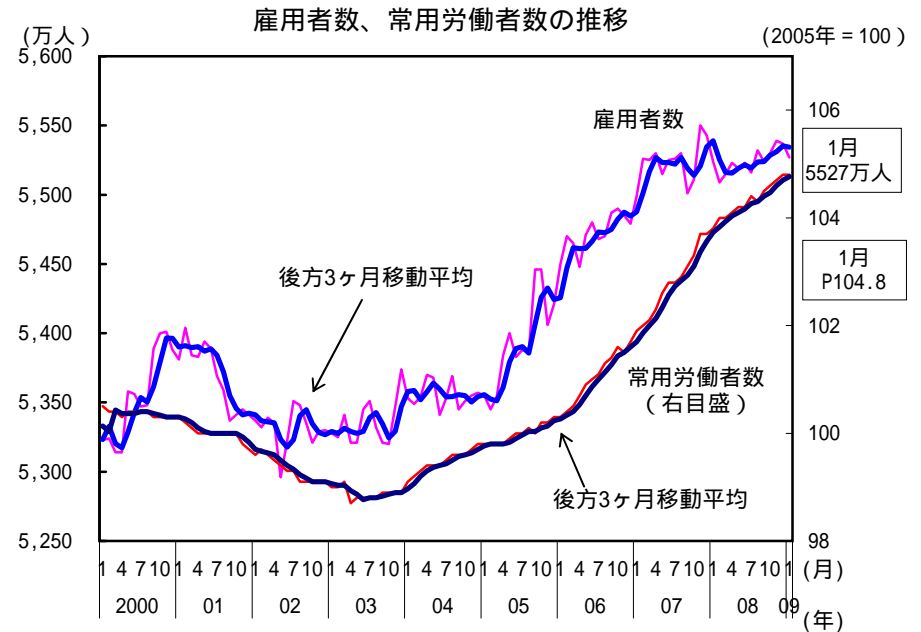
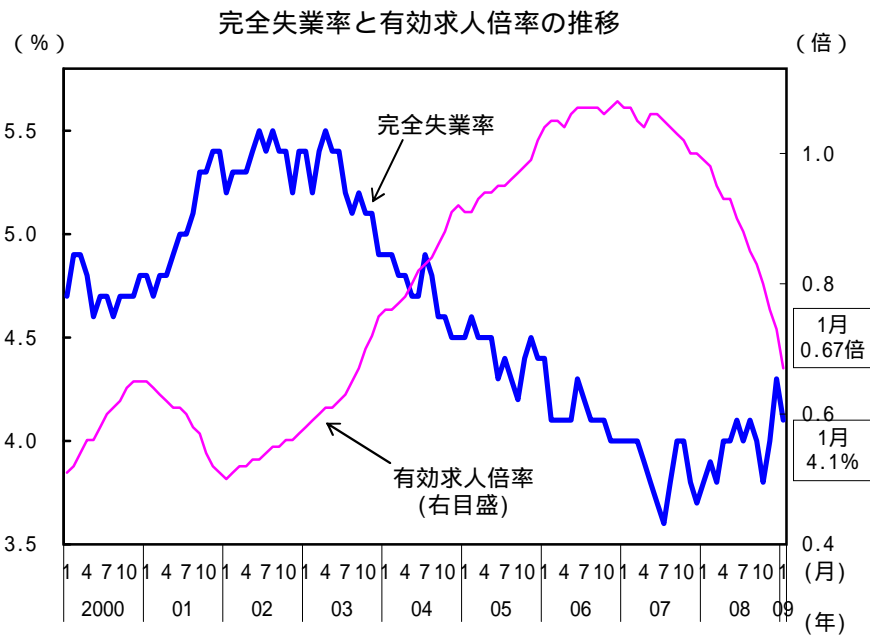
(前年比は原数値、( )内は季調値)

	2007年	2008年	2008年7-9月	2008年10-12月	11月	12月	2009年1月
完全失業率 ( % )	3.9	4.0	( 4.0)	( 4.0)	( 4.0)	( 4.3)	( 4.1)
完全失業者数 総数 ( 万人 )	257	265	( 268)	( 268)	( 265)	( 289)	( 276)
うち非自発的な離職による者	83	88	( 87)	( 95)	( 94)	( 108)	( 106)
うち自発的な離職による者	98	100	( 103)	( 97)	( 95)	( 101)	( 95)
雇用者数 ( 万人 )	5,523	5,524	( 5,524)	( 5,535)	( 5,539)	( 5,537)	( 5,527)
( 前期比、 % )			( 0.0)	( 0.2)	( 0.2)	( 0.0)	( 0.2)
( 前年比、 % )	0.9	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1
常用労働者数 ( 前期比、 % )			( 0.2)	( 0.3)	( 0.1)	( 0.1)	( P)( 0.0)
( 労働者計 ) ( 前年比、 % )	1.8	1.5	1.5	1.1	1.0	1.1	( P) 1.0
新規求人数 ( 前期比、 % )			( 4.9)	( 3.3)	( 0.7)	( 3.7)	( 7.0)
( 前年比、 % )	6.4	15.8	16.1	18.3	23.7	12.0	18.4
有効求人数 ( 前期比、 % )			( 4.3)	( 5.9)	( 1.9)	( 1.8)	( 3.6)
( 前年比、 % )	5.0	16.0	17.1	19.6	20.7	19.3	20.8
有効求人倍率 ( 倍 )	1.04	0.88	( 0.85)	( 0.76)	( 0.76)	( 0.73)	( 0.67)
求人広告掲載件数 ( 前年比、 % )	8.3	8.1	17.9	27.0	25.6	28.6	40.2
所定外労働時間 ( 前期比、 % )			( 0.9)	( 5.5)	( 3.4)	( 4.8)	( P)( 5.3)
( 残業時間等 ) ( 前年比、 % )	0.8	2.7	2.3	7.7	7.0	11.3	( P) 15.2
製造業 ( 前期比、 % )			( 4.0)	( 13.8)	( 9.9)	( 13.1)	( P)( 15.7)
( 前年比、 % )	0.2	8.2	6.9	20.8	20.6	30.6	( P) 40.0
現金給与総額 ( 前期比、 % )			( 0.9)	( 0.6)	( 0.6)	( 1.7)	( P)( 1.4)
( 1人当たり・名目 ) ( 前年比、 % )	0.7	0.4	0.2	0.5	0.7	0.8	( P) 1.3
実質賃金 ( 前期比、 % )			( 2.0)	( 0.3)	( 0.0)	( 1.2)	( P)( 1.9)
( 前年比、 % )	0.8	1.2	2.3	1.6	1.8	1.2	( P) 1.2
定期給与 ( 名目 ) ( 前期比、 % )			( 0.0)	( 0.7)	( 0.4)	( 0.5)	( P)( 0.2)
( 前年比、 % )	0.2	0.4	0.5	0.4	0.4	0.9	( P) 1.2

(備考) 1. 常用雇用指数、現金給与総額、実質賃金および所定外労働時間は事業所規模5人以上。

2. 求人広告掲載件数は(社)全国求人情報協会資料より。2007年3月までは64社、2007年4月～2008年3月は66社、2008年4月以降は64社による前年比。

3. 定期給与とは、きまって支給する給与のことであり、所定内給与と所定外給与の合計。



- (備考) 1. 総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」により作成。季節調整値。  
 2. 季節調整値「従業上の地位別雇用者数」は、内閣府において試算。  
 3. 「常雇」は雇用契約期間がない者または1年を超える者、臨時日雇は1年以下の者のこと。